Creative Enzymes®

ネイティブクロストリジウム・パーフリンゲンス (C. welchii) ホスホリパーゼ C

Cat. No. NATE-0593

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	ホスホリパーゼCはトロンビンおよび血小板活性化因子によって誘導され、1,2-ジアシルグリセロールとホスファチジン酸を形成します。PLCはホスファチジルコリンおよび他のグリセロホスホリピッドのリン酸結合を加水分解し、ジアシルグリセロールを生成します。この酵素はスフィンゴミエリン、カーディオリピン、コリンプラズマロゲンおよびセラミドホスホリピッドのリン酸結合も加水分解します。
別名	ホスホリパーゼC; PLC; 9001-86-9; リポホスホジエステラーゼI; レシチナーゼC; クロストリジウム・ウェルチイ α-トキシン; クロストリジウム・オエデマティエンス βおよびγ-トキシン; リポホスホジエステラーゼC; ホスファチダーゼC; 熱不安定性溶血毒素; α-トキシン; EC 3.1.4.3

製品情報

由来	クロストリジウム・パーフリンゲンス (C. ウェルチ)
形態	タイプI、緩衝塩の凍結乾燥粉末；タイプII、凍結乾燥粉末；タイプIII、緩衝水性グリセロール溶液；10 mM Tris-HCl、pH 8.0および10 mM EDTAを含む60% (v/v) グリセロールの溶液；タイプIV、凍結乾燥粉末、リン酸緩衝塩、EDTAおよび安定剤を含む。
***EC*番号**	EC 3.1.4.3
***CAS*登録番号**	9001-86-9
活性	タイプI、> 150単位/mgタンパク質；タイプII、10-50単位/mgタンパク質；タイプIII、タイプIV、> 1,000単位/mgタンパク質（ロウリー）。
単位定義	1ユニットは、pH 7.3、37°Cで卵黄L-α-ホスファチジルコリンから1分あたり1.0μモルの水溶性有機リンを放出します。

保管・発送情報

保存方法	−20°C